

2020年(令和2年)3月30日(月曜日)



三輪議員

## DPATの拡大求める

三輪芳裕議員は災害時などに精神科医療および被災者のケア・カウンセリングを行う「災害派遣精神医療チーム(DPAT)」の拡大を提案した。DPATは精神科医、保健師または看護師、事務調整員など3〜5人で構成され、名古屋市にも1隊ある。三輪議員は大規模・広域災害に備え「精神科医師などにも協力してもらい、DPATを増やしていく考えはないか」と主張した。精神保健福祉相談員などからなるDPATサブチーム結成も求めた。

市側は「精神科医師への協力依頼も含め、関係団体などへの働きかけに努めていきたい」と答弁した。